

答 申 書 (原々案)

～留辺薬自治区内事業の今後のあり方について～

平成21年12月
留辺薬まちづくり協議会

平成 年 月 日

北見市長 小 谷 每 彦 様

留辺蘂まちづくり協議会
会長 山 田 英 雄

留辺蘂自治区内事業の今後のあり方について（答申）

平成21年9月9日付けで諮問のありました自治区内事業の今後のあり方について、
慎重に協議を重ねました結果、別紙のとおり答申いたします。

【答申にあたって】

留辺薬まちづくり協議会は、平成21年9月9日、北見市が策定する総合計画前期基本計画等における「留辺薬自治区内事業の今後のあり方について」諮問……

記

1. 快適で過ごしやすい生活環境を創造することは、市民全ての……
2. 産業の振興は、地域の活性化に欠かせません。安全で……
3. 国・地方を問わず厳しい財政状況のなか、限られた財源で……
4. 市の行財政を取り巻く状況は、国の各種制度改革などにより……
5. これから整備を予定している施設については、市民の意向……

【留辺薬自治区内事業の今後のあり方について】

留辺薬らしさについて

留辺薬自治区は、無加川流域の肥沃な原野で営まれる農業と、豊かな森林資源を

1. 旧留辺薬町は、国民体育大会弓道競技の開催が……
2. 観光は、オホーツク圏域の西の玄関口という立地条件に恵まれ、……

基本目標1. 自然と共生する安全・安心のまちづくり

【最優先に取り組むべき事業】

【優先的に取り組むべき事業】

【早期に取り組むべき事業】

【協議会の意見】

○自治区制度の今後のあり方について

合併による地域住民の不安を解消するため北見市独自の方式で、……

○今後の地域課題

- 1 昨年からスタートしたまちづくりパワー支援事業は、……
- 2 留辺薬自治区は、留辺薬市街、温根湯市街……
- 3 留辺薬自治区の水道施設は、留辺薬地区は……

【留辺薬まちづくり協議会開催状況】

留辺薬自治区要望事業一覧

【留辺薬まちづくり協議会委員】